

小橋緑と計明

思ひ出づる儘に

吉米地 英 俊

「思ひ出づる儘に」は、小橋緑の自叙傳である。彼女は、明治二十二年、東京府豊島区に生れた。幼少から、父の死に遭い、母の養育で成長した。その経歴は、彼女の自叙傳に詳しく記されている。彼女は、東京女子師範学校を卒業し、その後、東京女子大学に入学した。その間、小橋緑は、文壇で活躍し、多くの小説を発表した。その代表作として、『思ひ出づる儘に』が挙げられる。この小説は、彼女の自伝的な要素を多く含み、彼女の人生の歩みを描いている。この小説は、読者に彼女の人生の苦しみと奮闘を伝えるだけでなく、彼女が持つ理想と信念も示している。彼女の人生は、苦難に満ちたものだったが、それでも彼女は、不屈の精神で生きてきた。その姿は、読者に大きな勇気と感動を与えている。

「思ひ出づる儘に」は、小橋緑の自叙傳である。彼女は、明治二十二年、東京府豊島区に生れた。幼少から、父の死に遭い、母の養育で成長した。その経歴は、彼女の自叙傳に詳しく記されている。彼女は、東京女子師範学校を卒業し、その後、東京女子大学に入学した。その間、小橋緑は、文壇で活躍し、多くの小説を発表した。その代表作として、『思ひ出づる儘に』が挙げられる。この小説は、彼女の自伝的な要素を多く含み、彼女の人生の歩みを描いている。この小説は、読者に彼女の人生の苦しみと奮闘を伝えるだけでなく、彼女が持つ理想と信念も示している。彼女の人生は、苦難に満ちたものだったが、それでも彼女は、不屈の精神で生きてきた。その姿は、読者に大きな勇気と感動を与えている。



山 龍 想 南 三 郎

悪夢一年

悪夢一年。これは、山龍想南三郎の作品である。この小説は、戦時下の日本を背景とし、一人の若者の苦闘を描いている。主人公は、戦場の残酷な現実と、戦後の社会の荒廃に直面し、精神的に苦悩する。この小説は、作者の深い社会批判と、人道主義的な情懷を表現している。読者は、主人公の苦しみを通じて、戦争の愚かさや、社会の不正を痛感することができる。この小説は、戦時下の日本人の心象を写し、後世に大きな影響を与えている。

純粹經濟學と日本經濟學

手塚 壽 郎

純粹經濟學と日本經濟學。手塚壽郎の論文である。この論文は、西歐の純粹經濟學と日本の經濟學を比較対照し、その差異を論じている。手塚は、西歐の經濟學が、個人の利益追求を基盤として発展してきたのに対し、日本の經濟學は、社会主義や国家主義の影響を強く受けていると指摘している。彼は、日本の經濟學が、独自の発展を遂げるためには、西歐の經濟學を単純に模倣するのではなく、日本の社会状況や文化背景を考慮し、独自の理論を構築する必要があると主張している。この論文は、戦時下の日本において、經濟學の在り方を問い、その発展の道筋を示している重要な著作である。

悪夢一年の続編。山龍想南三郎の作品である。この小説は、前作の主人公の苦闘をさらに深く掘り下げ、戦後の社会の荒廃と、個人の苦悩を描いている。この小説は、作者の深い社会批判と、人道主義的な情懷を表現している。読者は、主人公の苦しみを通じて、戦争の愚かさや、社会の不正を痛感することができる。この小説は、戦時下の日本人の心象を写し、後世に大きな影響を与えている。

THE JAPAN TIMES & MAIL

生キタ英語・修得の一対外興論ヲ知ルガ爲ニ
世界ノ動向知ルガ爲ニ日本ノ對外言論機關

1年360日 毎朝発行 1月1日創刊 1942年11月15日現在 東京市神田区西千代1-22 日本評論社印刷

學生と讀書

河合榮治郎編

學生の教養 學生の生活 學生の先哲 學生の社會

第一序 河合榮治郎
第一 讀書の意義 山田洋次郎
第二 讀書の方法 山田洋次郎
第三 讀書の心得 山田洋次郎
第四 讀書の習慣 山田洋次郎
第五 讀書の楽しみ 山田洋次郎
第六 讀書の苦しみ 山田洋次郎
第七 讀書の力 山田洋次郎
第八 讀書の道 山田洋次郎
第九 讀書の心 山田洋次郎
第十 讀書の魂 山田洋次郎

商業實踐必携

本校商業實踐研究室編 定價 一圓四角

● 商業實踐の基礎知識を網羅し、実践的な知識を提供する。
● 最新の市場動向や経営戦略を解説し、読者のビジネスに役立つ。
● 豊富な事例や図表を用いて、わかりやすく解説している。

岩波書店

人格と人類性 和哲辻郎著 定價 二六六円

認識論 高橋里美著 定價 三八〇円

岩波書店は、日本の代表的な出版社であり、多くの良書を発表している。本書は、人間の人格と人類性の本質を探究し、現代社会における人間の在り方を問い、その発展の道筋を示している重要な著作である。

競争と文化

「競争」とは、生物学上の用語である。動物界においては、生存競争の法則が支配的である。文化界においても、競争の法則が支配的である。文化の進歩は、競争の結果である。競争は、文化の発展を促す。競争は、文化の進歩を促す。競争は、文化の進歩を促す。

ブルジョエの手紙

ブルジョエの手紙。ブルジョエの生活、ブルジョエの思想、ブルジョエの文化。ブルジョエの手紙は、ブルジョエの生活の断片である。ブルジョエの手紙は、ブルジョエの思想の断片である。ブルジョエの手紙は、ブルジョエの文化の断片である。

非送した一部

柏原英純

非送した一部。非送した部分の分析、非送した部分の意義。非送した部分の分析は、非送した部分の意義を明らかにする。非送した部分の分析は、非送した部分の意義を明らかにする。

傳統と個性

岩田一男

傳統と個性。傳統の重要性、個性の重要性。傳統と個性は、文化の発展の二つの柱である。傳統と個性は、文化の発展の二つの柱である。



像路

文藝の毒薬に就いて

松野敏男

文藝の毒薬に就いて。文藝の毒薬の分析、文藝の毒薬の意義。文藝の毒薬の分析は、文藝の毒薬の意義を明らかにする。文藝の毒薬の分析は、文藝の毒薬の意義を明らかにする。

文藝の毒薬に就いて (continued). 文藝の毒薬の分析、文藝の毒薬の意義。文藝の毒薬の分析は、文藝の毒薬の意義を明らかにする。文藝の毒薬の分析は、文藝の毒薬の意義を明らかにする。

丸文書店 知識は書物より 書物は當店より 五藤書店

阿部知二著 街 (長篇小説) 新潮社

キリ夫人傳 白水社



樹水は呼ぶ

樹水は呼ぶ... 自然の聲を聞く... 自然の美を愛する... 自然の力を信じる... 自然の恵を感謝する...

新興波斯的の横顔

濱林生之助

波斯的の横顔... 新興波斯的の横顔... 波斯的の横顔... 波斯的の横顔... 波斯的の横顔...

獨乙の青年運動

三 箇 清

獨乙の青年運動... 青年運動の意義... 青年運動の現状... 青年運動の将来... 青年運動の理想...



PARLIAMET AND PUBLIC OPINION.

In England the two houses of Parliament with the Crown are the supreme power. When acting in union according to the forms of the constitution their power is legally unlimited... Such being the power of the Commons therefore, the question of the relation between Parliament and public opinion resolves into one of the relation between the Commons and public opinion...

H. MACHIN, January 18th, 1939

日本のインキを代表する アテナインキ... 最新刊 改造社新刊 目録豊富 高田保馬著

思想記 最新刊 改造社新刊 目録豊富 高田保馬著

日本文化 名著選送 監修 藤三上参次 監修 藤西田直二郎

